

日時：令和6年1月24日（水）19時00分～20時36分

場所：都臨技事務所 オンラインWeb会議システム（Zoomミーティング）

議長：杉岡

議事録作成：府川

出席：

（東京都臨床検査技師会事務所にて参加）15名

杉岡、浄土、三橋、相馬、加藤、平木、近藤、堀口、市川、浅野、飛知和、末永、府川、高橋監事、佐野監事
以下の出席者は、Web会議システム「Zoomミーティング」により参加した。

（自宅より参加）5名

中村、米山、星野、岩瀬、米谷

（職場から参加）7名

原田：勤務先 東京都台東区東上野 2-23-16 公益財団法人ライフ・エクステンション研究所附属永寿総合病院

山方：勤務先 東京都新宿区信濃町 35 番地 慶應義塾大学病院

竹澤：勤務先 東京都千代田区神田和泉町 1 番地 社会福祉法人三井記念病院

神田：勤務先 東京都八王子市館町 1163 番地 東京医科大学八王子医療センター

山崎：勤務先 東京都江戸川区船堀 4-1-1 タワーホール船堀 6 階 一般社団法人江戸川区医師会 統括支援室

遠藤監事：勤務先 東京都千代田区神田神保町 1-48 税理士法人 MY ユニット

工藤（役員候補者選出委員会委員）：勤務先 東京都大田区大森西 6-11-1 東邦大学医療センター大森病院

計 27 名

欠席：畑田

議事の経過の要領およびその結果

定刻

東京都臨床検査技師会副会長 杉岡陽介は議長席につき、Web会議システムにより、出席者の音声即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いのできる状態となっていることを確認の後、理事会の開会を宣し、以下の議事に入った。

1. 議事録

・令和5年度第8回理事会議事録が承認された。

2. 報告事項

1) 学術部

(1) 学術部会

- ・第8回学術部会の報告がなされた。
- ・前回の理事会で承認されたが議事録に記載漏れが生じていた事例について再度確認がなされた。Webでの研修会終了後、日臨技システムへの参加登録時の行動費について、研修会参加登録の作業量を考慮し、1研修会に対して1回の行動費1000円を発生することが認められた。
- ・遺伝子・染色体検査研究班より、任期は3月末であるが人員不足のため幹事の追加申請依頼が1名あり、審議依頼がなされた。

(2) 編集委員会

- ・2023年度第1回 会誌編集会議として2024年度新規に会誌発行業務をお願いする杏林舎営業担当の瀧間様と顔合わせ並びに原稿の入稿方法など再見積もりのための話し合いを行った。予算案提出は2月6日までとして依頼を行った。
- ・昨日、日本廣業社の永間様、杏林舎営業担当者、山方学術統括部長、平木部長の4人で会誌発行について話し合いを行った。
- ・杏林舎との契約準備を進めているが契約後すぐ6月号の発行は難しいため、6月号は日本廣業社、10月号から杏林舎へ依頼することとなった。
- ・30年に渡り日本廣業社の永間さんへ依頼してきたが、今後は編集委員会で振り分ける必要性が出てくるため、委員の負担が増加することが示唆される。例として、各研究班の記録や要旨は各担当者から直接永間さんへ入稿していたが、各研究班や委員会で管理していく方向となる。
- ・会誌に掲載されている東京都医学検査学会の抄録などの資産は、杏林舎では資産として扱うことができないため、取り扱いについては今後検討していく。

(3) 精度管理調査委員会

- ・令和5年度第5回精度管理調査委員会、令和5年度第6回精度管理調査委員会の報告がなされた。
- ・今年度まではドライもウェットと同様の評価を行うため、評価対象外となる施設も例年同様みられる。
- ・参加施設の中にはデータ誤入力や選択ミス、発売中止や期限切れ試薬を選択しているなど不具合が見られたが、初回参加施設のみ個別に連絡するなどの対応を行った。
- ・評価幅は基本的には日臨技に合わせることにしている。
- ・今年度の報告会は、2月26日18:30～20:30、Zoomのみで行う予定である。

(4) 生涯教育制度実行委員会

- ・2023年12月の生涯教育制度実行委員の報告がなされた。
- ・学術研修会は5回行われ、のべ472名の登録があった。
- ・自己申告の会場研修会は過去月分として8件、13名、12月分として1件、1名の登録があった。

2) 学会運営部

(1) 第18回東京都医学検査学会

- ・学会での認知症講座が日本認知症予防学会東京支部会報に掲載された。
- ・学会収支報告書2を作成、これにGMOペイメント12月管理料を追加、学会収支報告書3とする。

(2) 第19回東京都医学検査学会

- ・1月5日に秋葉原UDXと打ち合わせを行った。25%値引きは難しいが、利用実績に見合った値引きは行っていくとの回答を得ている。
- ・学会演題登録システム「Confit」を第19回でも使用するが、受付業務の簡素化、演題発表の記録等のため、日臨技システムとの連携を引き続き検討していく。
- ・委嘱状については学会長と相談、今回は国立病院機構指定の書式を用い、記載内容・添付書類について確認いただきながら学会長および他のスタッフ分の骨子作成を行った。

(3) 学会長推薦委員会

- ・第20回東京都医学検査学会の学会長を選出するため委員会を4月開催予定で準備を行っているところである。

3) 支部運営

(1) 各支部

西支部：2月15日19時より都立多摩図書館セミナールームにてプラスワン研修会を行う。テーマは「災害時医療体制について」講師を災害医療センターの病院長、大友 康裕先生に依頼している。能登半島地震の最新情報もご講演くださるので支部関係なくご参加いただきたい。

(2) 選挙管理委員会

・代議員選挙の投票を2月1日～2月23日で予定している。3月上旬で開票作業を行うため、例年、各支部3名ずつ作業員を選出してもらっているので、今回も同様の内容で依頼を出す予定である。

(3) タスク・シフト/シェア講習会

- ・今後の開催予定は2月25日、3月3日、3月17日となる。
- ・2月25日は都立病院の団体扱いで開催する。
- ・現在、国立病院機構東京医療センターの研修施設を使用しているが、同施設職員の受講がほぼ完了し、夜間休日の鍵開けが難しく、施設使用ができなくなる可能性が浮上している。5月以降の会場選定を各理事にお願いしたい。

4) 地域保健共催事業部

(1) 地域保健共催部

- ・2月22日に委員会を開催予定である。
- ・13歳のハローワークとして社会人交流会の依頼がきており、1月31日は東京都立文京高等学校、3月18日には東京都立福生高等学校で講演を行う。

(2) STI 予防委員会

- ・1月12日に新渡戸文化短期大学で行ったSTI予防教室の報告がなされた。
- ・今後として、3月2日は葛飾区立青戸中学校、3月8日は新宿区立落合中学校で予防教室が予定されている。
- ・委員会開催は2月13日を予定している。

(3) フォーラム委員会

- ・第3回フォーラム委員会の報告がなされた。
- ・今年度の公開講座は、1月29日～3月31日の日程で行う予定である。都立駒込病院 今村先生、厚生労働省にご協力いただき「梅毒」をテーマに動画作成が終了し、ホームページに掲載予定である。厚生労働省からは、謝金辞退の連絡があった。
- ・公開講座は、都臨技会員と都民を対象にしているが、日臨技システムの登録がうまくいかず、制限がかけられない状態となっているため、今回は都臨技会員以外でも動画視聴及び小テスト回答した会員全員に点数付与される。来年度以降、登録方法を検討する予定である。
- ・都民公開講座はお知らせする手段に毎回頭を悩ませているが、東京都の後援を取るなどして、宣伝活動を強化した方が良いと杉岡副会長より提案があった。

(4) 学生対象講演会

- ・第18回東京都医学検査学会内で行ったが、MTJに掲載された。

(5) 教育施設連絡者会議

- ・第3回教育施設連絡者会議は、9施設からの参加があった。
- ・東京都医学検査学会内で学生対象講演を開催しているが、12月では時期的に参加が難しい面もあるとの指摘があった。
- ・次年度の学生対象講演時期を検討し、7～8月で調整を行う予定である。テーマについては現在募集中で、2施設から意見が挙がっている。

5) 会計部

(1) 会計部報告

- ・2024年1月会計部報告がなされた。
- ・2023年12月の収支会計報告がなされた。
- ・「日臨技パートナー」技師会活動中の保証制度についての説明があった。各支部のまつり、地域保健共催部の検査と健康展など1つの事業に対して1回かける保険となり、保険料も抑えられているのでご検討いただきたい。申込書等々はグーグルにアップする。
- ・2024年度の予算修正案は2月5日を締め切りとして提出依頼があった。執行理事会で微調整し、2月の理事会で承認という方向

で進めている。

6) 庶務部

(1) 庶務部報告

- ・会員数報告がなされた。正会員数 7560 名、賛助会員 65 社、学生会員 27 名、名誉会員 13 名。
- ・新入会会員の審議依頼がなされた。
- ・賛助会員として申込依頼があった「アツヴィ合同会社」の審議依頼がなされた。
- ・市ヶ谷法曹ビル管理組合の役員が輪番制となっており、第 51 期役員として選出される。理事も改選であり、松永先生へ就任を打診することとなった。
- ・新春のつどいの日程について審議依頼がなされた。現在、アルカディア市ヶ谷で 2025 年 1 月 28 日（火）、1 月 31 日（金）の両日仮押さえを行っているが、期限が今月末までなので早急に日程決定しなければならない状況である。
- ・東京都へ提出する事業計画のチェックを行うため、グーグルのフォルダに資料提出をお願いいたします。

(2) 役員候補者選出委員会

- ・第 7 回役員候補者選出委員会の報告がなされた。
- ・役員候補者として定数より多くの推薦状が届いており、2 月の理事会までにリストの提出を行う予定である。

7) 事務局

(1) 事務局報告

- ・2024 年 1 月の事務局報告がなされた。
- ・火災保険および地震保険の更新を行う。
- ・一般社団法人 HECTEF WEB セミナーのおしらせ。
- ・厚生労働省より事務連絡があり、「令和 6 年能登半島地震に伴う診療録等の文書の保存に係る取扱いについて」、「令和 6 年能登半島地震の発生に伴う医療関係職種等の国家試験の受験資格並びに学校、養成所及び養成施設の運営に係る取扱いについて」、「令和 6 年能登半島地震による災害についての特定非常災害及びこれに対し適用すべき措置の指定に関する政令」の公布・施行に伴う留意点について情報共有がなされた。
- ・麹町郵便局仮移転について事務員さんからの要望が伝えられた。現在、郵便物は別納郵便として郵便局に持ち込んでいるが、移転後は往復で 30 分程度要し、事務所を不在にする時間が増えることが懸念されるため、切手を貼り、投函する方式に変更できないかとの相談があった。
- ・日臨技より、医療技術部門資格認定制度の受講について周知依頼があった。
- ・東京都保健医療局長より、東京都衛生検査所精度管理（監視指導）専門委員の推薦について依頼があった。来年度も同委員の継続の了承が得られたので、継続して行うことが決まった。
- ・シスメックス株式会社より、第 46 回シスメックス学術セミナーの周知について依頼があった。
- ・東京都保健医療局医療政策部長より、令和 5 年度 第 2 回医療従事者ネットワーク講演会のお知らせがあった。

(2) 表彰選考委員会

- ・昨日開催されたため議事録は作成中であるが、第 8 回表彰選考委員会の報告がなされた。
- ・春秋叙勲候補者として推薦できる否か、役員歴などを確認し検討を進めている段階である。
- ・日臨技優秀論文賞について、前年度「医学検査」に掲載された会員の論文から候補者の選定を行う予定である。
- ・名誉会員へは盾と記念品の発送は完了、永年会員 53 名へは今月中に賞状と記念品を発送予定である。
- ・表彰選考委員の任期が 3 月末となるため、各支部長へ委員の選出依頼をかける予定である。

(3) 広報委員会

- ・明日の委員会でホームページの TOP ページレイアウトができるため、皆さんへ共有する予定である。

(4) 青年育成委員会

- ・来年度の事業計画が提示されたが、幹事や理事の改選もあり日程的に厳しいため、事業および予算案の見直しを行う様指示があった。

8) 副会長報告

(1) 杉岡副会長

- ・1 月 26 日日臨技賀詞交歓会、1 月 27 日午前、全国会長会議にオブザーバーとして参加、午後は日臨技理事会、2 月 3 日人材育成会議、2 月 4 日 1 都 8 県会長会議（宇都宮）、2 月 5 日～6 日災害対策で石川県にて DVT 検診サポートに参加する予定である。
- ・日臨技執行理事が災害対策本部のある石川県庁にリエゾンとして詰めている。近隣の技師会がすでに DVT 検診を行っているが人手が足りない状況であるので、東京都としても参加できる人員を募っておくとすぐに行動できると思われる。ボランティア活動となり日当等は支給されないが、宿および交通費は日臨技が手配してくれる予定である。

(2) 中村副会長

- ・東京都へ事業計画、予算などに関わる書類の提出期限が 3 月 31 日となっているためご協力願いたい。

(3) 米山副会長

- ・特になし

9) 会長報告

- ・名誉会員の古谷会員が 1 月 11 日にご逝去された。ご冥福をお祈り申し上げます。
- ・2 月 3 日人材育成会議、2 月 4 日 1 都 8 県会長会議に米山副会長も参加してもらう。
- ・石川県への人材派遣要請であるが、近藤理事の施設スタッフで 1 名参加希望が出ている。他県では 10 人～15 人単位で参加リストを作成しているので、都臨技でもリストを作成し、要請があればすぐに参加できる体制にしておきたいので協力をお願いしたい。

10) その他

- ・加藤理事、杉岡副会長より、会章変更に伴い商標登録を Web で行う予定である。ロゴと文字「TMAMT」の両方の登録を行うが、「TMAMT」は登録にあたり読み仮名が必要なため「ティーマムト」で良いかの確認がなされた。杉岡副会長、浄土会計部長、加藤庶務部長の3名で理事会終了後に登録作業を行う。
- ・神田理事より、1月20日～21日に開催された地域ニューリーダー育成研修会について報告があった。

3. 審議事項

- 1) 遺伝子・染色体検査研究班幹事追加について審議の結果、承認された。
- 2) 新入会会員26名について審議の結果、承認された。
- 3) 賛助会員としてアッヴィ合同会社について審議の結果、承認された。
- 4) 2025年1月の「新春のつどい」の日程について、1月31日（金）に決定した。

以上をもって本理事会の審議を終了したので、議長は閉会を宣言し20時36分に解散した
 本日のWeb会議システムを併用した理事会は、終始異常なく審議を終了した。

上記の議題及び決議内容を明確にするため、この議事録を作成し議長と監事は次に署名捺印する。

2024年1月24日（水）
 公益社団法人 東京都臨床検査技師会
 議事録作成 府川孝子

議長
 (杉岡)

杉岡陽介



監事
 (高橋)

高橋秀治



監事
 (佐野)

佐野和三



監事
 (遠藤)

遠藤盛人

